

第4号様式(第10条関係)

会 議 録 (要 旨)

|  |  |
|--|--|
| 会 議 名                                      | 第3回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会  |
| 開 催 日 時                                    | 平成20年 8月 27日(水)午後3時 ~ 5時   |
| 開 催 場 所                                    | 緑が丘ふれあいセンター男女共同参画センター学習室   |
| 出 席 者 及 び<br>欠 席 者                         | 出席者:(委員)荻原恵子、鴻田臣代、内野登志子、三浦千恵子、清野智美、宮川文、鈴木寿子、矢口幸恵<br>(欠席)浜浦秀行、栗原誠<br>(事務局)木村地域振興課主査、橋本地域振興課主事   |
| 議 題  | 1 報告事項<br>(1)第2回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について<br>(2)その他<br>2 議 題<br>(1)第9回YOU・Iフォーラムの開催について<br>(2)情報誌「YOU・I」第16号の発行について<br>(3)その他   |
| 結 論<br>(決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)        | 1 報告事項<br>(1)第2回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について<br>第2回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について報告。<br>(2)その他<br>2 議 題<br>(1)第9回YOU・Iフォーラムの開催について<br>・開催日は、平成20年11月30日(日)<br>・開催場所は、さくらホール小ホールとする。<br>・講演会形式として実施する。<br>・講師は、田宮榮一さんに決定。<br>・テーマは、「治安回復は健全な家庭の構築から」とする。<br>(2)情報誌「YOU・I」第16号の発行について<br>・第16号の特集のテーマは「ワーク・ライフ・バランスについて」とする。<br>・編集の役割分担は次のとおりとする。<br>「特集」- 委員全員。<br>「What s the number?」- 事務局。<br>「ふれあいセンターPR(「BOOK/VIDEO」含む)」- 宮川委員、清野委員。<br>「YOU・IフォーラムPR」- 事務局。<br>「ゆうあい後記」- 委員全員。<br>(3)その他<br>・第4回は、10月3日(金)午後3時から開催する。 |
| 審議経過<br>(主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) | 1 報告事項<br>(1)第2回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について<br>(事務局)第2回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について報告。   |

- 質疑・意見等 -  
特になし。

(2)その他

- 質疑・意見等 -  
特になし。

## 2 議 題

(1)第9回YOU・Iフォーラムの開催について

(事務局) 前回の会議終了後、7月22日に市民会館の空き状況を確認したところ、11月30日の午後しか空いていなかった。その日限定で、日本総合経営協会に、第1候補の香山さんからあたったところ、金銭面で折り合いがつかず断念した。第2候補の田宮さんだが、日本テレビのレギュラーを抱えており、平日の講演は難しいとのことだが、11月30日は日曜日であり、また金銭面でも可能であったので、翌日23日に日本総合経営協会を通し、快諾の返事をいただいた。

参考に次候補の黒岩さんは、金銭面・日程で厳しく、広岡さん、池田さん、安藤さんについては金銭面では可能である。しかし、順位が上の人ということで、田宮榮一さんに決定させてもらった。

日時は11月30日(日)、開催形式は講演のみ、テーマについては、企業の危機管理、子どもの非行化させるコツ、治安回復は健全な家庭の構築から、以上3つの中から本日検討してもらい、決定したいと思う。

(委員長) 3つのテーマから選ぶということで、意見を出してもらいたい。

(委員長) 企業の危機管理は、男女共同参画とはあまり関係深くないと思う。

(委員) 前回会議での、地域とのコミュニケーションについての話が印象に残っていて、地域の治安回復は、地域やコミュニケーションにつながりがあり、いいのではないか。

(委員) 地域の民生委員の集まりで、非行の問題も浮き彫りになり、田宮さんの話を聞けたらと思って、講師の推薦を前回した経緯があるので、地域の治安回復がいいと思う。

(委員長) 他に意見はあるか。

(委員) 特になし。

(委員長) テーマは、「治安回復は健全な家庭の構築から」で決定してよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 資料の田宮榮一さんプロフィールにあるが、平日は日本テレビのNEWS「リアルタイム」に、コメンテーターとして出演中である。書籍を3冊出しているが、入手困難であり、書籍を紹介できにくい状況である。

(委員長) 私もインターネットで調べたが、事件に関する内容の本だけで、地域や子どもに関する本は出版されていないようだ。

(事務局) 『あの日の台湾』は、田宮さんの少年時代について書かれているということなので、これを読めば少し田宮さんについて分かるかと思い購入したので、委員の皆さんにも紹介できると思う。

< 結 論 >

・開催日は、11月30日(日)

- ・開催時間は、午後2時から3時30分（会場は1時30分）
- ・講師は、田宮榮一さん
- ・テーマは、「治安回復は健全な家庭の構築から」と決定する。

（2）情報誌「YOU・I」第16号の発行について

（事務局）前回の会議で、各自特集のテーマを考えてくることになっていたのので、それを基に特集の内容を検討し、決定してもらいたい。また、情報誌のページ割りについて、案として提示させてもらったので参考にしてもらえればと思う。

（委員長）特集の内容について、各自発表してもらいたい。

（委員）ワーク・ライフ・バランスについてはどうか。男女共同参画の中で、今、一番旬な言葉ではないかと思う。また、過去の情報誌で特集としていなかったのので、今回取り上げてはどうか。

（委員）私も同じで、ワーク・ライフ・バランスがいいと思う。講座やセミナーに参加すると、今ほとんどがワーク・ライフ・バランスである。自分のワーク・ライフ・バランスがとれているのかも気になる、また実感することもある。団塊の世代の人や職場の人等をモデルとし、取材形式で載せられたらおもしろいのではないか。ワーク・ライフ・バランスをぜひ知ってもらいたい。

（委員）働き方について考えたい。仕事をしないと収入は得られない、生活ができない。しかし、そうすることにより生活をする上で何かが欠けてしまう、足りないものが出てくることにつながってしまう。たとえば、効率よく子育てをすることは難しい。しかし、働いているとなると、効率よくせざるを得ないと思う。そこで矛盾が生じてきてしまう。今、子どもの状況が良くないというのは、こういうことも原因としてあげられるのではないか。

（委員）今、話を聞いていてワーク・ライフ・バランスについても興味があり、いいと思ったが、私自身保育園で働いているので、子どもの預け先について考えたい。今、保育園の待機児童が多く、働きたいけど子どもを預ける場所がなく、働くことを断念しているお母さんも多く、また、どう育児に取り組んでいいのか、悩んでいるとも聞く。そういう悩みを聞くのもいいのではないかと思う。

（委員）近年多摩地域の発展が進んでいるが、武蔵村山市においても地域における住民意識の希薄化が、表れてきていると思う。人口の増加と老人世帯の増加、大型店舗の進出による地元商店の衰退化が進み、また自治会の加入の激減が深刻化している。自治会に加入したら、若い世代の人にはどんなメリットがあるのか考えると、今高齢の方が学校の見守りをしてきている地域もあるので、新しく越してくる世帯でも子どもが小学校に通う家もあると思うので、自治会に加入していれば顔見知りとなり、知っている子ならなおさらに気にかけてもらえ、地域での助け合いができると思う。地域の一体感がなくなっていることを、特集として考えてみてはどうだろうか。

（委員）前回の会議で、自営業を支えている妻の役割についての話が出たので、市の実態を知るという意味で、企業の男女共同参画の取り組みについて調べてはどうか。

また、団塊世代の退職ピークに伴い、これからどのように過ごすのか。女性はボランティア活動等、外にいろいろな世界があることを見聞きするが、男性たちの生き方はどのようになるのか興

|  |   |
|--|---|
|  | <p>味がある。</p> <p>(委員)他の委員の意見を聞いていると、ワーク・ライフ・バランスが共通していると思う。</p> <p>(委員長)特集は、ワーク・ライフ・バランスという言葉を取りあげてみることでいいか。</p> <p>(委員)異議なし。</p> <p>(委員長)ページ割りはどうするか。今回、事務局で案として出してもらっているのを参考に、考えていきたいと思う。</p> <p>(委員)特集は、ワーク・ライフ・バランスの言葉の意味と、バランスをとりながら働いている人の活動モデルを紹介するのはどうか。</p> <p>(事務局)前回の会議で、武蔵村山市に住む人・企業を紹介したいという話になっていたが、今回特集のテーマがワーク・ライフ・バランスと決定したので、この意見がうまく特集に取り入れられるのではないかと思う。</p> <p>(委員)働くこと、家庭のこと、地域や趣味のことが整っていれば、バランスがとれていると言えるのではないか。</p> <p>(委員)その人が働くことを生きがいとしているならバランスがとれていると思う。だから、人によって偏りがあっても、個人の考え次第でバランスがとれていると言える。</p> <p>(委員長)団塊世代の人で、今は仕事をしていないが、地域のことや趣味が充実していてバランスがとれている人や、独身男性の人にインタビューしてみてもいいと思う。</p> <p>(委員)男女共同参画とするなら、男性保育士や看護師にインタビューしてみてもいいか。</p> <p>(委員)実際に市の保育園で、男性保育士が働いている。</p> <p>(委員)あとは、外で働きに行く以外に、家庭の仕事をすることも大事だと思う。例えば、仕事はしていないが、子育てが充実していてバランスがとれている人も、一人くらい取り上げてもいいのではないか。</p> <p>(委員)そういう考えのワーク・ライフ・バランスも必要だと思うので、紹介してみるといいと思う。</p> <p>(委員長)ワーク・ライフ・バランスの意味と、実際に武蔵村山市で実践している人を紹介したりして、いろいろな可能性があることを伝えられたらいいのではないか。自分に置き換えて考えてみたりしてもらえたらいいと思う。</p> <p>(委員長)特集については、このようにまとめ、特集以外について決めていきたい。前回の会議で、YOU・IフォーラムのPRの記事を載せたい、ふれあいセンターのPRを一面に載せてみてはどうか等、いろいろな意見が出たが、その他に何か意見はあるか。</p> <p>(委員)みんなのキーワード講座は、今回ワーク・ライフ・バランスについて紹介するので、特集に含めばいい。</p> <p>(委員)本の紹介(BOOK/VIDEO)は、ふれあいセンターにある本を取り上げたらよいと思うので、ふれあいセンターPRの中に含めばいいと思う。</p> <p>(事務局)ゆうあい情報・交流広場は、ふれあいセンターPRとして1ページ使ったらどうかということで、提案させてもらっている。</p> <p>(委員)発行時期に合わせた、ふれあいセンターの情報を載せてもらえたらいいと思う。</p> <p>(委員)最後のページは、ゆうあい後記になるのか。</p> <p>(事務局)ゆうあい後記と、感想の送り先を大きく載せる。編集後記は全</p> |
|--|---|

員に、一言ずつ載せてもらえたらと思う。

(委員) 前回の15号を見ると、編集後記の字が小さいので大きくしてほしい。

(委員長) 事務局で考えたページ割りを基本とし、構成してよろしいか。

(委員) フォーラムのPRは、中を開いて見るより、外側にあった方がいいのではないか。

(委員) PRを考えると、表紙一面にもってきてもいいと思う。

(委員) 田宮さんの写真は載せたい。

(事務局) チラシはパンフレットラックにいれるので、上3分の1しか見ない。そうすると、どうしてもYOU・Iしか見ることができない。

(委員) YOU・Iだけで、市民の人は分かるのだろうか。それより、男女共同参画を考える情報誌を、もう少し大きくしたらどうか。

(事務局) ご意見・ご感想、編集後記は最後にこだわることなく、中のページにもってきてもいいかもしれない。

(委員) せっかく記事として、YOU・IフォーラムPRを載せる機会があるのだから、うまく活用したい。

(委員長) 裏表紙は、YOU・IフォーラムPRを載せることとする。

< 結論 >

・第16号の特集のテーマは、ワーク・ライフ・バランスとする。市内に住む人にインタビュー形式で調査し、記事とする。

・編集の役割分担は次のとおりとする。

「特集」 - 委員全員。

インタビュー：仕事と子育ての人 - 清野委員、宮川委員。

子育ての人 - 矢口委員、荻原委員。

自営業の夫婦 - 栗原委員。

団塊世代の人 - 鴻田委員、内野委員。

若い男性 - 三浦委員。

企業 - 鈴木委員。

まとめ：浜浦委員。

「What s the number？」 - 事務局。

「ふれあいセンターPR（「BOOK / VIDEO」含む）」 - 宮川委員、清野委員。

「YOU・IフォーラムPR」 - 事務局。

「ゆうあい後記」 - 委員全員。

(3) その他

(事務局) 次回の開催日程について、9月19日か26日はどうか。

(委員) 都合が悪い。

(事務局) 10月初めはどうか。

(委員長) 1、2日は都合が悪いが、3日は空いている。

(委員) 3日の午後なら空いている。

(委員長) では、今回は10月3日(金)、時間は今日と同じ午後3時からでどうか。

- 異議なし -

(委員長) 10月3日(金)午後3時からで、特集の原稿を、次回会議までにまとめてくるようお願いする。

< 結論 >

・第4回は、10月3日(金)午後3時から開催する。

|                 |                                   |          |
|-----------------|-----------------------------------|----------|
| 会議の公開・<br>非公開の別 | 公開                                | 傍聴者： 0 人 |
|                 | 一部公開 非公開<br>一部公開又は非公開とした理由<br>〔 〕 |          |

|                  |                               |  |
|------------------|-------------------------------|--|
| 会議録の開示・<br>非開示の別 | 開示                            |  |
|                  | 一部開示（根拠法令等： )<br>非開示（根拠法令等： ) |  |

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 庶務担当課 | 市民生活部 地域振興課（内線： 225） |
|-------|----------------------|

（日本工業規格A列4番）